

さよなら! さよならストレス

春は心身の不調に要注意!

春は入社や転勤、卒業、転校などに伴う転居など、環境の変化の多い時期です。また「三寒四温」という言葉通り、暖かい日が続いたかと思うと急に寒くなるなど、気温差のある日が続きます。この時期は特に注意が必要。多かれ少なかれストレスは誰もが抱えているものです。こういった変化にうまくついていけずに自律神経が乱れやすくなり、強いストレスを感じ、「春うつ」や「五月病」などの言葉があるように、心と身体に不調をきたしやすくなります。

自律神経が乱れる原因

肉体的なストレス

睡眠不足 夜勤 運動不足
 介護 長時間労働 **多忙**
 暑さ 寒さ 花粉 ケガ
 不規則な生活 騒音
 病気 など

精神的なストレス

異動 左遷 引越し プレッシャー¹
 家族・職場・ママ友などの人間関係
 ノルマ 将来の不安
 いじめ 失恋
 子供の反抗期 など



ストレスと自律神経は、深い関係にあります

自律神経は、相反する2つの神経から成り立ち、バランスよく働きながら、健康でいられるように体を守っています。

交感神経 (おもに昼間の活動中)

活動・緊張・ストレスを感じている時

副交感神経 (おもに夜間の睡眠中)

休息・修復・リラックスしている時

薬剤師アドバイス

ストレスや緊張により「交感神経」が優位な状態になると、このバランスが乱れ、心と身体に不調をもたらしてしまいます。そんな時は「副交感神経」を優位になるようにしてあげることが必要です。自らが“リラックスできる”“心地いい”と思える状況にすることで「副交感神経」が優位になり、自律神経のバランスが自然と整い、結果的にストレスも解消されていきます。

